

イノベーション・ジャパン2017

～ 大学見本市&ビジネスマッチング ～

主催：JST NEDO

甲南大学出展報告

2017.8.31-9.1

東京ビッグサイト 東1・4ホール

2017.10.3

フロンティア研究推進機構

1. 概要

- 2004年より開始され14年目になる展示会であり、JSTが出展者決定を行う、歴史ある展示会。
- 学内の応募申請に基づき、JSTへの申請を行って採択された、フロンティアサイエンス学部、先端生命工学研究所の研究シーズを発表し、産官学連携を図った。
- 今年は以下の2件を申請して、双方採択

L-51 フロンティアサイエンス学部 生命化学科 甲元 一也 准教授

「難水溶性診断薬を室温で、高濃度、長期間保存可能な可溶化剤」

L-52 先端生命工学研究所 杉本 直己 所長・教授

遠藤 玉樹 准教授

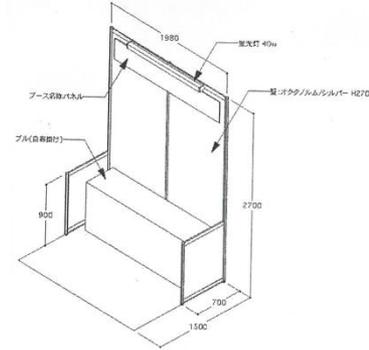
建石 寿枝 講師

高橋 俊太郎 講師

「分子レベルの“混み合い”を活用して核酸を機能化する新技術」

- その他、本学の研究シーズ紹介資料、学部案内、フロンティア研究推進機構の紹介パンフレットを展示

2. 展示ブース(小間番号L-51,52)



ブースサイズ:
幅1.98m x 奥行1.5m x 高さ2.7m

甲南大学展示ブース L-51,52

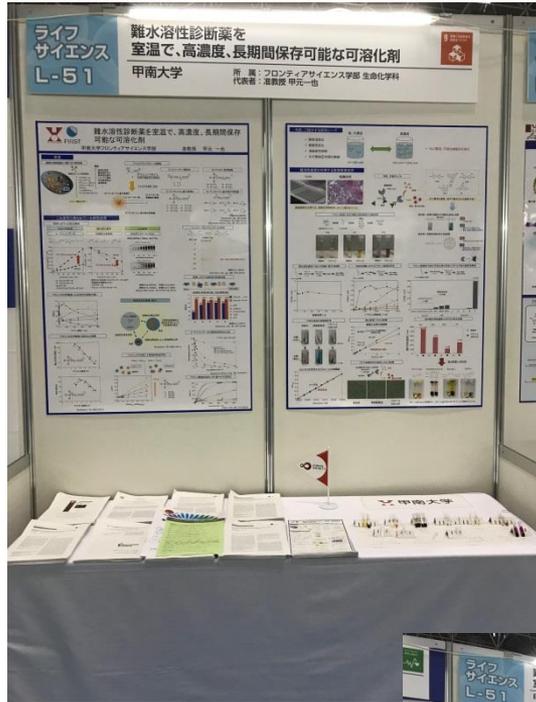
シーズ展示 x 2 ブース

甲南大学ブース

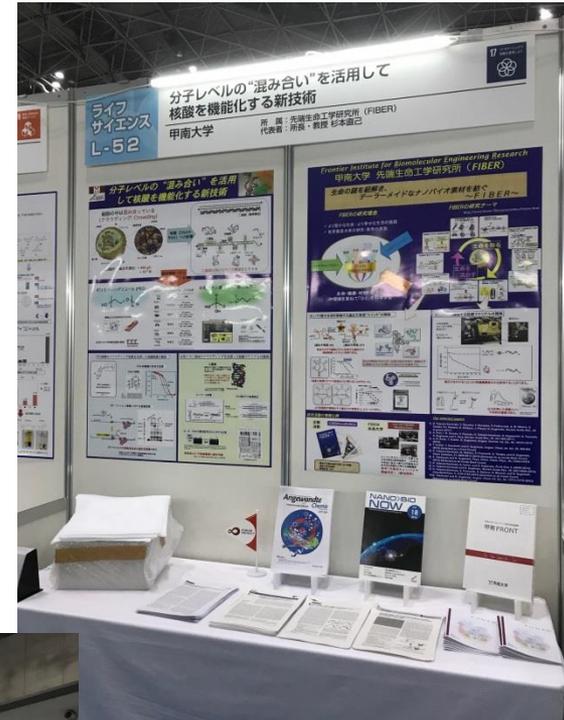
東1ホール

JSTゾーン

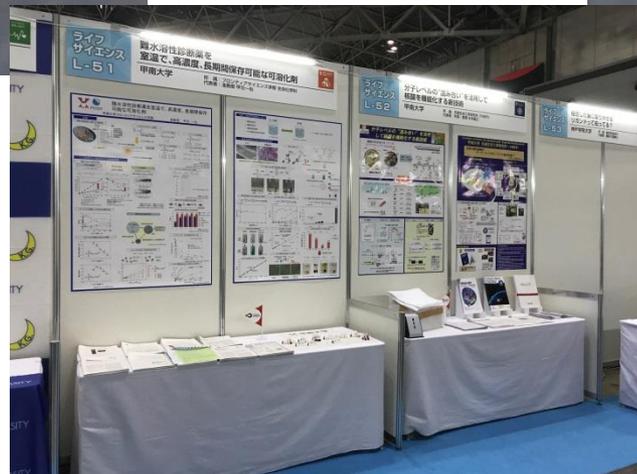
3. 展示状況



甲元准教授展示ブース

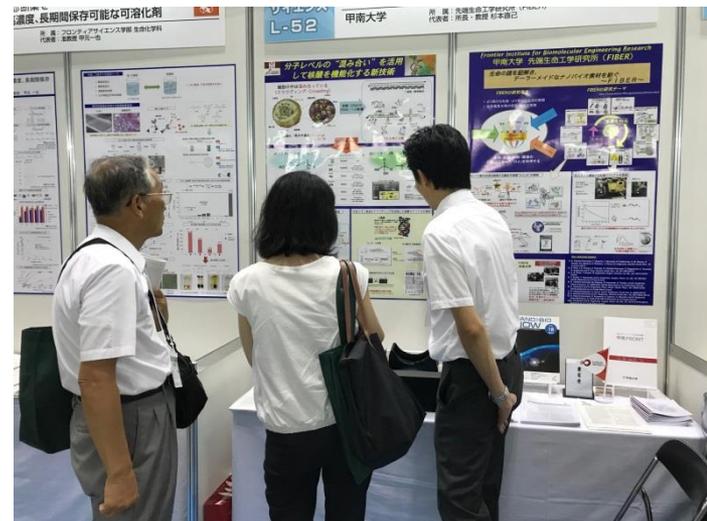
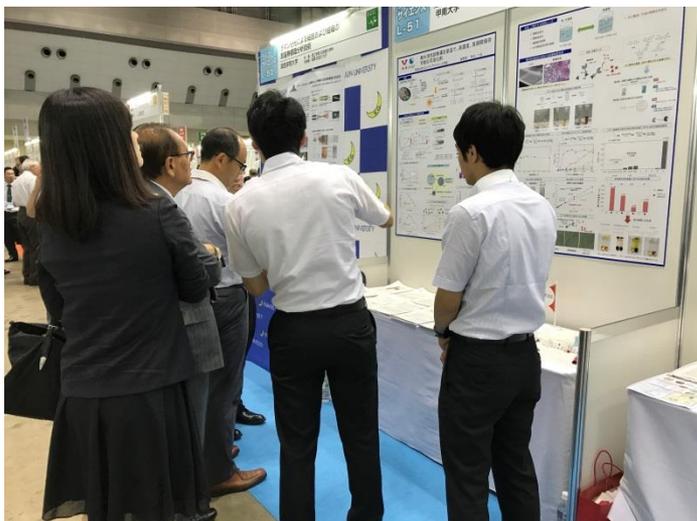
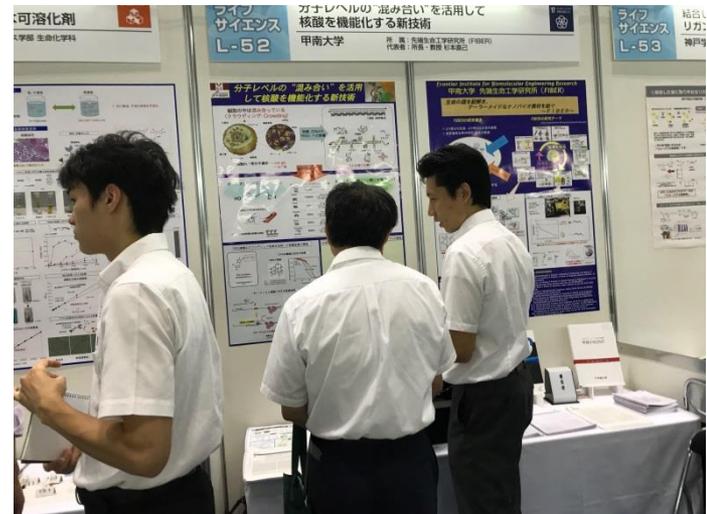
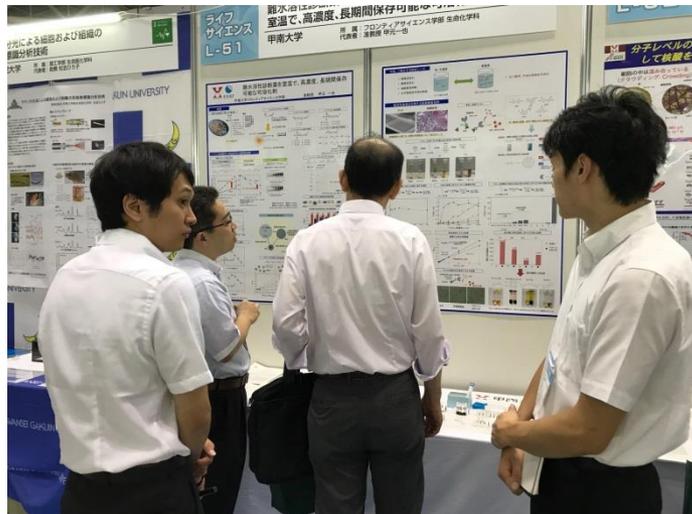


杉本所長展示ブース



本学ブース全体

4. 展示状況



5.交流概要

■イノベーション・ジャパンは例年多数の発表となり、入場者数も多い。今年
は初めての試みとして組織展示も行われ活況であった。JSTブース数はシー
ズ展示400、組織展示46となりました。あいにくの天候にもかかわらず、熱心
な企業が多数参加され、大学同士の交流も多くみられました。
JST発表の入場者数、当ブース来訪(名刺受領含む)数は以下の通り。

	8月31日	9月1日	計
JST発表入場者数	10,745	14,985	25,703
ブース数	400	400	
L-51 (推定)	35	45	80
L-52 (推定)	25	25	50
小計	60	70	130

■甲南大学のブースでは、テーマを絞った内容でありましたが、先生方にフル
にアテンドいただき、盛況でした。展示後の問い合わせも到来し、フォ
ローいただいております。今後の展開が楽しみです。甲南大学の理系シーズ全
般に関する照会もあり、フォロー中です。来年度には今年に対応出来なかつ
た組織展示についても事前に検討して可能性を探りたい。